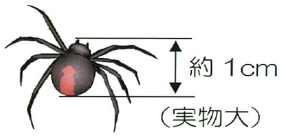
セアカゴケグモにご注意!!

セアカゴケグモは強い毒(雌のみ)を持っていますが、突かれると驚いて死んだふりをするなど、攻撃性はなくおとなしいクモです。むやみに人に危害を加えることはありませんが、被害を防ぐため正しい知識を持ちましょう。

卵のう
約２００個の卵が入った直径約１㎝の球形の袋。色は乳白色。

セアカゴケグモ（メス）
全体的に黒く、背に赤色の帯状の模様がある。



巣　落ち葉などがからまった不規則な網になっており、粘り気のある糸でできている。

最近の発見場所

- 側溝、排水溝の側面やふたの裏
- 花壇まわりのブロックのくぼみや穴、植木鉢やプランターの裏
- 庭やベランダに放置された履き物の中
- エアコンの室外機の裏、自動販売機の裏などの人工的な熱源のまわり
- 公園のすべり台の裏やベンチの裏
- 墓石の花立て、線香立てや巻石などのすきま

生息場所

・日当たりがよく、暖かいところ。
・巣をはる適当な隙間があるところ。
・昆虫や小動物などの餌が豊富にあるところ。
・排水溝やグレーチング、フェンスの基部など低いところ。
・一匹見つかれば周囲にも潜んでいる可能性がありますので、注意してください。

セアカゴケグモの巣　（左・中）排水溝の側面　（右）墓石のすき間

見かけた時の駆除方法

・素手でさわらないでください。
・市販の家庭用スプレー式殺虫剤を吹き付けるか踏みつぶしてください。
・卵のう（卵の入っているふくろ）は殺虫剤が効かないため、必ず踏みつぶすか焼却してください。
・保健所に知らせる必要はありません。

咬まれたときの症状

・咬まれた直後は局所の痛みはほとんどなく、あってもチクッと針で刺したような痛みを感じます。
・咬まれた部位の周辺に発疹がでます。
・痛みは時間と共に全身に広がることがあります。
（咬まれて全身症状を示すのはごく一部です。）
・重傷になるのは小児、高齢者、虚弱体質の人です。

咬まれたときの処置

・咬まれた箇所についた余分な毒を流水でよく洗い流し、痛みを和らげるため局所を冷やしましょう。
・多少出血があっても、包帯や止血帯はしないほうがよいでしょう。
・できるだけ早く病院で治療を受けることが大切です。（病院には咬まれたクモを持参してください。適切な治療につながります。）

その他

・庭の手入れは手袋をしてください。（クモの毒牙は0.5㎜）
・クモのすめない環境作りのため家の周りは整理整頓をしてください。
・多数のセアカゴケグモが継続して確認された、公共のスペース（病院・公園等）の管理者は、注意喚起の看板を立てることが望ましいです。

駆除等の相談依頼については・・・
（一社）奈良県ペストコントロール協会
TEL：0742-23-7312
URL：www.pestcontrol.or.jp/pcga/kinki/nara.htm